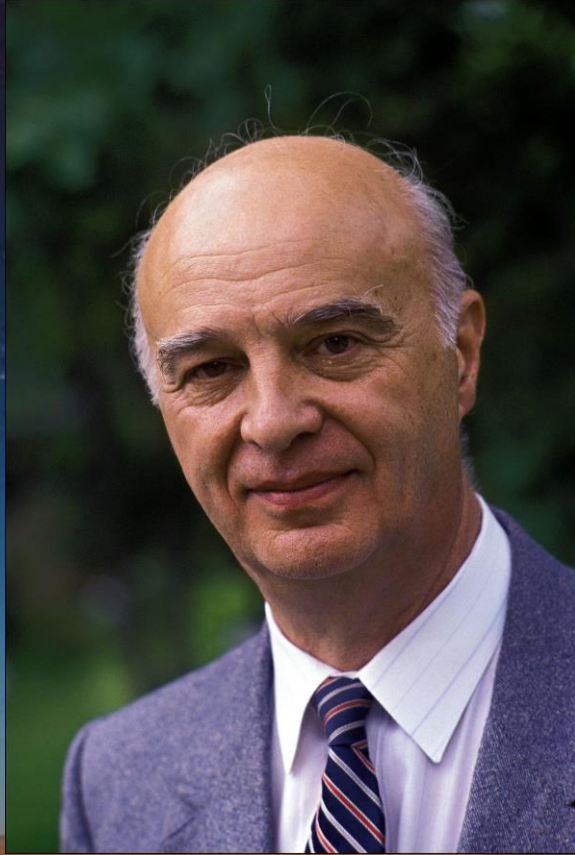


古代からの贈り物

ソマチツド

古代からの贈り物

ソマチツド
って何なの？



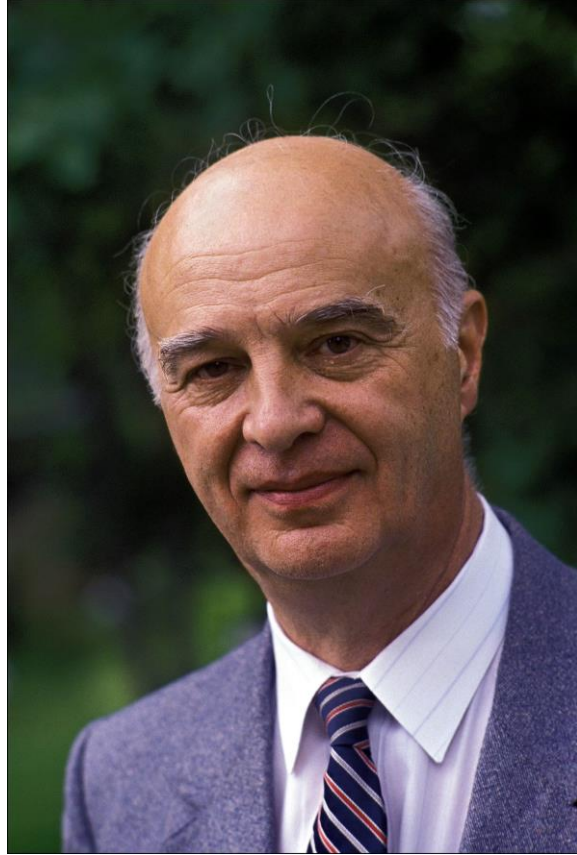
フランスの生物学者
(1924年~2018年)

21歳から独自の顕微鏡を開発

三万倍の倍率、約百五十オングスト
ロームの分解能で

微細の生体の様々な形態を
観察出来る

ガストン・ネサン



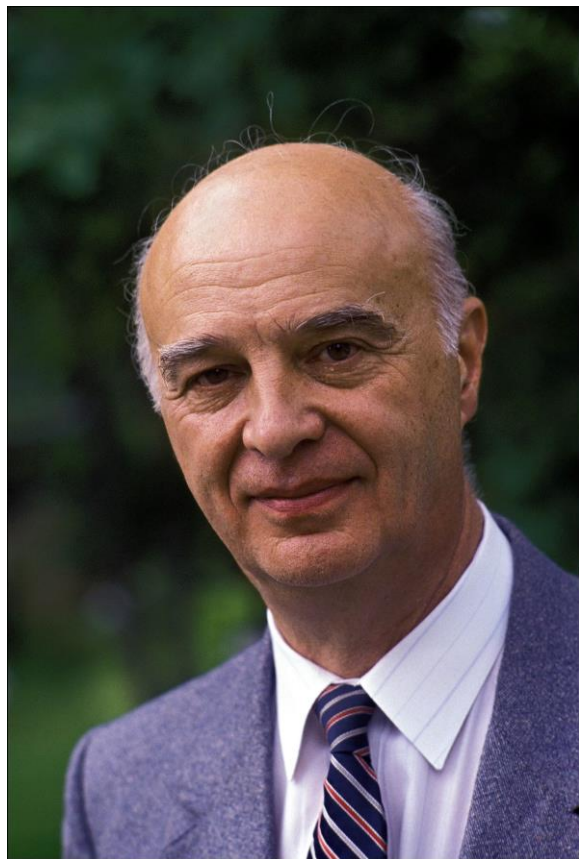
フランスの生物学者
(1924年~2018年)。

21歳から独自の顕微鏡を開発

三万倍の倍率、約百五十オングスト
ロームの分解能で

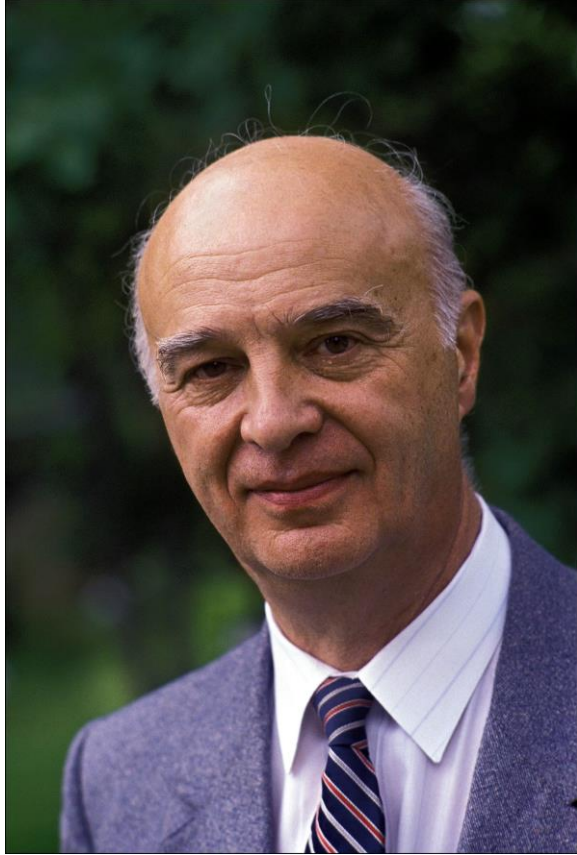
微細の生体の様々な形態を
観察出来る

ガストン・ネサン



ソマチッドを発見、
研究に没頭した

ガストン・ネサン



人の血液を観察し、
その中に不思議な微小生命体が存在す
る事を確認したとし、
それを「ソマチッド」と命名した

ガストン・ネサン

ソマチッドとは

動物、植物問わずすべての生命体に宿る、
意志・知性を持った地球上の最小生命体

ソマチッドの大きさ
約80ナノで、
赤血球（約8ミクロン）の1/1000程の
大きさをウイルスと同等又はそれ以下で
かなり微小です。

人間の体内には
100兆個ほどのソマチッドが存在している

ソマチッドはどんな条件下でも死なない生命体

- 摂氏1000度以上の高熱にも耐える。
- マイナス30度の低温にも耐える。
- 無酸素、超高圧にも耐える。
- どんな生物でも殺せる五万レムの放射線でも死なない
- いかなる強い酸の影響も受けない
- 遠心分離器の残留物から取り出しても微動だにしない

ソマチッドはDNAを持たない生命体

正式には医学会では受け入れられていませんが、
50年以上前から世界で議論され続けている**生命体**です。

**ソマチッドはエネルギーそのものでありDNAの
前駆物質であると結論付けています**

(ソマチッドにはDNAが存在しない)

宇宙で生まれた生命体



人間の命の元

細胞の中にある

ミトコンドリア



ミトコンドリアを元気に機能させるためには

栄養源となる

ソマチットが不可欠である



ソマチッドは生命体が死ぬと逃げ出す！

不滅のソマチッドは、**生命体が死ぬと逃げ出します。**

我々人間のような宿主が死んだ後、それは土に戻り、土の中で**何千年と生き続けます**

ソマチッドは、人から人へ、何度も何度も器を変えて生き続けているとも考えられています。

健常者と癌患者で血液中のソマチツドの
検査したところ

癌患者には

ソマチツドが殆ど生存していないことが判明した。

つまり**ソマチッド**が体内で活発であればあらゆる病になりにくいと考えられており

実際にソマチッドを摂取した方々に個人差はあるが効果が如実に出ているという報告もある！

ソマチットの活性化は、
数多くの病気の予防や改善に重要な役割を果たしている。

実際に、北海道で発見された2500万年前の貝の化石からも大量のソマチッドが見つかりました。

北海道産

- 道内の中でも良質な貝化石取れる地域の採石場確保に成功！
- 2000万年～2500万年前の地層から厳選された貝化石のみを粉末状に！